

垂水区には東から塩屋谷川・福田川・舞子、山田川の3河川が市街地を南北に貫いています。それぞれの流域では、いくつかの団体が河川環境保護活動や、生き物調査、さらには川を活用して子供たちの野外活動などに取り組んでいます。

福田川クリーンクラブが諸団体に呼び掛け、毎年初春に「水辺・たるみ交流会」を開催しています。塩屋まちづくり推進会は第1回より参加し、機会ある度に成果や課題を発表してまいりました。

今回の第7回は、2月7日レバンテ垂水多目的ホールで基調講演のほか、パネルディスカッションがあり、塩屋まちづくり推進会の誕生の経緯を発表しました。アンケート集計で塩屋の人の多くは山と海のある塩屋が好きと回答しています。

川については、「好き」「どちらかという好き」30%、「どちらともいえない」40%、「嫌い」「どちらかという嫌い」20%、無効10%で、この2002年頃には無関心が大半をしめていたようです。2006年8月の「まちの将来像を描く」アンケートの塩屋谷川のあり方では、「清掃などをさらに進める」45%、「自然に近い形に戻していく」26%、「水に触れられる場を設ける」25%、「今のままでよい」14%の回答を紹介し、現在月1回は清掃行っていて、課題は上の思いをどう実現していくかだと発表しました。

他のパネリストの発表を聞いて、垂水区の多くの地域で自然や地域で今住んでいる町の環境改善に取り組んでいることがわかりました。

塩屋でも塩屋多井畑線と塩屋谷川による緑と水のシンボル軸というまちづくり方針に沿って活動をすすめていくことの意義を大いに感じたことを報告いたします。



2月15日、マップづくりに向けた防災ワークショップを実施。3班に分かれて話し合いを行いました。

塩屋小学校地区は南北に長く、広い。防災・減災だけではなく、他にマップに示したいことがたくさんあります。それら全てを網羅することは困難なので、今後、まちあるきを通じて表示したいポイントを確認していきたいと思えます。



小学校高学年からお年寄りまで、幅広く利用できることが大事。早く完成させることに越したことはありませんが、慎重に検討しながらスケジュールに従って、今年度で完成させて全戸配布します。塩屋地域の特徴を取り入れたものをめざします。マップのタイトルも塩屋らしいものにしたい。

行政等からの報告事項

塩屋多井畑線の進捗  
～神戸市より～

塩屋多井畑線につきましては、平成26年6月に都市計画変更（計画幅員16m→12m）を行いました。その後、道路整備に向けた準備として、地形を大きく変える大谷の交差点周辺におきまして、現地の地形を把握するための測量を実施しました。平成27年に入って、その大谷交差点周辺の道路設計を行っています。（神戸市）

国道2号3車線化工事関連  
～国土交通省より～

現在使用中の塩屋駅前歩道橋は、この度、国道2号の3車線化に伴い拡幅が必要とされており、また老朽化も激しいことから、歩道橋を新しく架替える事となりました。工事期間中歩道橋を利用できない期間が、平成27年4月～平成27年7月の4ヶ月間となり、その間塩屋交差点の横断歩道を利用して頂く事となり、御足労をおかけいたしますがご協力の程宜しくお願いいたします。（国土交通省）

【報告③】まちづくり推進会ウェブサイト・リニューアル中

活動を幅広く知って認知また告知するには、ホームページのデザイン（うつくしさ、読みやすさ）は必要不可欠なものです。また、塩屋の付加価値を高める、訪れたい、住みたいと思ってもらえる写真等のコンテンツの充実も重要です。今回、塩屋在住のウェブデザイナー・浜崎良嗣氏にデザインを、そしてホームページのトップを飾る塩屋を見渡す絵地図を塩屋在住の木版画家・西野通広氏にお願いし、地元の才能あふれるクリエイターを起用しています。

また、塩屋の様々な催しを行う空間、店舗、活動の一覧をリンクを貼るだけではなく、それらの活動の一覧を見渡せるポータルサイトもあわせて作ります。どうぞよろしくお願いいたします。

新しいウェブサイトのトップページ